



神奈川大学フロンティアクラブ会報

発行日 2003年5月30日
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ
組織・広報委員会
事務局 神奈川大学内
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL.045-481-5661(代)
FAX.045-491-7915

第9号



三時間の通学定期券と奨学金

奨学金等協力委員会委員長

鈴木 実

(昭35貿易卒)



宅を出発、そして帰宅は二三時近くに。片道三時間半、混雑で立ち続けることもしばしば、また、体調不良の時などは特に辛かった。しかし一方では、日々の予習・復習は十分に可能で、特にテストの時

丁度その頃、学内で日本育英会の「育英資金」(貸付制度)の募集案内があった。早速、私は「二年次」からの受給生としてそれに応募した。苦学生として多額の奨学金があったから、大変な狭き門であった。経済的な状況、学業成績など、相当綿密な審査を経て、運良く受給資格を得ることになった。当時の奨学金は月額二、〇〇〇円であった。それは遠距離の通学定期代の半分程度に相当したと記憶しているが、私にとっては、まさに我が生涯に二度とは経験

村橋・フロンティア奨学金 平成一四年度 授与式開催

平成一四年度、村橋・フロンティア奨学金授与式が、昨年一月三十一日(木)横浜キャンパス二号館三〇八会議室で開催された。今年度も、授与対象学生は、全学部から計一〇名であった。大野泰理理事長の挨拶、創設者で名誉博士の村橋三好氏、フロンティアクラブ代表の神尾秀雄氏の来賓の挨拶のあと、奨学金(四〇万円)採用証、徽章授与が行われ、山火正則学長から選考についての総評があった。これを受けて、奨学生を代表し、理学部二年倉林咲枝さんから、次のような謝辞が述べられた。

〈謝辞〉

私は現在化学を専攻しており、将来は科学者になりたいと考えています。しかしながら私の目標とする科学者とは、単に研究を卒業とするだけではなく、いかに化学が魅了されるものであるかを人々に伝えることのできる科学者です。昨今では深刻な「理科離れ」が進み、「化学」と聞いただけで拒否反応を示す人々も少なからずいます。私はこのような人々にどれ程化学が日常生活と密接に関わりがあるか、どんなに化学が魅力に溢れた学問で

あるかを伝えられる、そんな科学者になりたいと思っています。この様な域に達する能力は、一朝一夕に身に付くものでも、ましてや教科書にも書いてあるわけではありませぬ。ここに私が神奈川大学で学ぶ理由があるのです。換言すれば、私にとっての大学とは「学問を学ぶだけではなく、これを消化し、自身で再構築していく能力を身に付ける場である」のです。教師に学び、学友に学び、そして自ら学ぶ。これは化学のみならず、全ての学問に通ずる事だと思っています。しかし、この対価として、学費を支払う事は現在の日本の経済状況ではどの家庭でも負担が大きい事は否めませぬ。この点で、村橋・フロンティア奨学金制度は多くの勤勉意欲のある学生にとって、とても励みに

平成一五年度総会開催

事業計画・予算(案)承認される

平成一五年度の神奈川大学フロンティアクラブ(KUFC)総会が、二月三日(土)午後四時から、新一号館三〇三会議室で開催された。総会に先立って、本学卒業生で狩野理士事務所所長で、日本税理士政治連盟会長の狩野七郎氏による「平成一五年度税制改正について」という講演が行われた。

制改革について、法人税、消費税、相続税、贈与税、法人事業税への外形標準課税の導入など、構造改革のなかの税制について話していただいた。(講演要旨は二面に掲載)

来賓の大野理事長は、本学の財政基盤の安定化への取り組みと、全国の大学が直面している国立大学の法人化の影響、工場等制限法の廃止、構造改革特区などについて説明し、「魅力ある大学をつくる以外何もありません。教学と真剣に話し合っていきたい」と述べた。また、今年の志願者の減少、歩留まり率の問題、学生寮の建設や奨学金の充実などについても言及した。

議事は、平成一四年度事業報告・決算報告で、フロンティアサロン、総会、臨時総会の実施、フロンティアクラブの見直しの検討などについて報告し、承認された。

動学生の就職活動を多面的に支援。産官学協同活動 異業種交流の推進、産官学の情報提供、現場見学会の開催、体験の場の提供。総会終了後には、新一号館八階のラウンジで、懇親の場がもたれた。大学を取り巻く社会的環境が厳しさを増すなかで、本学を広く支援するフロンティアクラブの活動は、いっそう大きく期待される。



神尾代表は、冒頭の挨拶で、大学を取り巻く社会的環境が厳しいなか、母校は飛躍してほしい、そのためには卒業生の支援が必要となると述べたうえで、次のように続けて挨拶された。「建学の精神を共通の礎として、村橋・フロンティア奨学金の授与、会員

の拡大、卒業生についての情報収集、学生の就職活動の支援などが求められているので、積極的に取り組んでいきたい。」

各委員会の事業計画の主な内容は、以下の通りである。○組織・広報活動 会報の発行、会員拡大、会員加入者審査委員会の発足、ホームページの充実、日常広報活動の実施。○奨学金等協力活動 奨学金等による学生支援(村橋・フロンティア奨学金)



○入試・就職支援活動

